

遠野市地球温暖化対策実行計画平成 20 年度実績報告

◆活動量実績

平成 20 年度の市の事務・事業に伴う温室効果ガスの総排出量は、5,630,612 kg-CO₂ となり、平成 15 年度（基準年）に対し、下回る排出量でした。

構成では、電気使用量が全体の 68.8%で、燃料設備における燃料使用量の A 重油、灯油、L P ガスが 27.2%、公用車燃料使用量のガソリン、軽油が 4.0% です。

全体の 68.8%を占める電気使用量が、基準年に対し、6.0%上回る排出量でした。

○温室効果ガス排出状況

(単位：kg-CO₂)

項 目	平成 15 年度 (基準年) 現況値	平成 19 年度 排出量	平成 20 年度		平成 22 年度 (目標年) 目標値		
			排出量	基準年比 増減率	8%削減	6,300,443	
二酸化炭素	6,848,308	5,889,857	5,630,612	△17.7	8%削減	6,300,443	
電気使用量の削減	3,653,775	4,285,138	3,875,370	6.0		3,361,473	
燃料設備における 燃料使用量の削減	A 重油	2,072,781	971,733	1,159,227	△44.0		1,906,958
	灯油	738,296	383,371	354,352	△52.0		679,232
	L P ガス	20,524	8,362	13,579	△33.8		18,883
公用車燃料使用量 の削減	ガソリン	155,712	155,416	147,479	△5.2		143,255
	軽油	207,220	85,837	80,605	△61.1		190,642

<参考>

平成 20 年度の二酸化炭素排出量 5,630,612kg-CO₂ を体積に換算すると、東京ドーム約 2.3 個分！

(※ 二酸化炭素の 1 m³当たりの重さ 1.96 kg、東京ドームの体積 1,240,000 m³)

○エネルギー別温室効果ガス排出量

